



資料3

デイネット部会

デイネット部会 会長
リハプライド新安城 管理者

佐藤 健一

可能な限り 自宅での生活を継続させる！

平成24年4月から発足し、**約 1 0 年間**活動が続けています。

通所介護・通所リハとは？

日帰りで通う利用者様に対して【介護サービス】や【リハビリ】を提供する形式の施設。

利用者の【社会的孤立感の解消】及び【心身の機能の維持】
【利用者家族の身体的、精神的負担の軽減】を図るもの。

デイネット部会の主な活動内容

通所サービスならではの悩みや情報共有、グループワークなどを実施することで、地域全体の介護レベルを高めている。

今までの活動について

感染予防強化

通所系サービスが【感染予防】を通じて必要とされる地域資源になり、利用者や家族が安心・安全に通える環境を整える

看取り体制強化

【本人が望む場所で、自分らしく最後まで今を生きる】ために理念を理解、体制整備を行う ACPマニュアルの共有

高齢者虐待防止強化

【高齢者虐待防止】についての正しい理解を深め、サービスの安全性を向上させる

課題

オンライン会議が苦手な事業所が多く、対面形式での研修やグループワークが主なものだった。

課題に対して

今年度中にオンライン会議でのグループワークを開催することが出来るよう仕組みを構築

(6月21日に第1回 オンライングループワーク開催)

部会内の連絡手段としてFAXやメール主体としているが、今後はサルビー見守りネットを活用していく

(既にデイネット部会専用のプロジェクトは立ち上げ済)

今後のビジョン

災害に対しての研修会を行うことで、各事業所の【対応力】
【安全性】を強化する。（11月に講師を呼び、研修予定）

多職種との連携を強化して、利用者様をチームで支えていく。

SNS等を利用してデイサービス、デイケアのイメージアップを目指す。